



● 市民記者が行く

早船里山の会

山武市の誇れる里山を未来へ

国道126号線沿いの早船地区丘陵地に3・2ヘクタールにわたって広がる里山。きれいに再生された里山には、キンラン、クマガイソウなどの山野草がみられます。

今回は早船里山の再生活動をしている「早船里山の会」代表の實川正和さんと副代表の長谷川博信さんにお話を伺い、ご案内頂きました。

(取材・4月27日)

里山の再生

平成17年に父である先代の實川征吾を中心に山林を購入し、「荒廃が進んでいる里山を、再生させたい」と強い信念の下で、スギ・篠竹の伐採や草刈りを行ったのが始まりです。



▶ 里山の再生を語る實川さん(右)と長谷川さん(左)

翌年から趣旨に賛同した有志で「早船里山の会」を立ち上げ、現在36名の会員が活動しています。

主な取り組み

毎月1回第3土曜日に下草刈りや間伐等を行っています。また、草刈りは年2回大型草刈り機を導入し、作業しています。過去には大雨による土砂の撤去作業もしましたね。

ほかにも親子連れや学童保育の皆さんで桜やモミジの植樹をしたり、地域住民による、クヌギ・スギ・ナラの植樹やアジサイ・ロウバイの植栽を行っています。

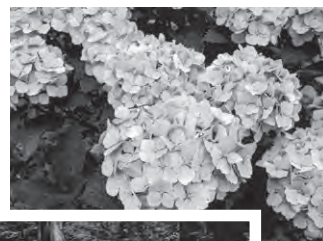
また、市原市にある千葉県立姉崎高校生のボランティアの協力により、遊歩道も整備でき、簡易トイレや案内板の設置などもすることができました。

3大イベントの開催

一つ目は、平成19年から毎年2月に大富小学校4年生が桜の記念樹を植樹する「2分の1成人式」。

二つ目は、平成23年から毎年アジサイの咲く6月に開催している里山散策。

三つ目は、毎年秋に青空の下でコーラスグループによる童謡などが披露される里山コンサート。



▶ アジサイの時期にはたくさんの人が

このコンサートでは、お年寄りから小さな子どもたちまで幅広く参加しています。平成26年度に開催した大富小学校吹奏楽部と和太鼓「歩」等による演奏には120人以上の参加がありました。

そのほかにもアジサイ鑑賞や気功体験、視覚障がい者の里山散策など、毎年さまざまなイベントを開催し人々を招いています。

里山のみどころ

3月には500本以上の桜が花を付け本当に見事ですよ。

その他にも6月には500本を超えるアジサイやホタルがみられます。里山では季節ごとにいろいろな自然が楽しめますのでぜひ親しみのある里山で、絆を大切に人々の交流場として楽しんでほしいですね。

イベント

早船里山の今と昔と

里山散策

日時 6月25日(日)
午前9時受付開始

参加費 200円
(傷害保険代)当日払

持ち物 弁当、飲み物
※動きやすい服装でお越しください。

参加希望の方は下記までお問い合わせください。

また、会員の高齢化が進む中で、ぜひとも一緒に里山づくりをお手伝いいただける方を募集しています。興味のある方はお気軽にご連絡ください。

(談)

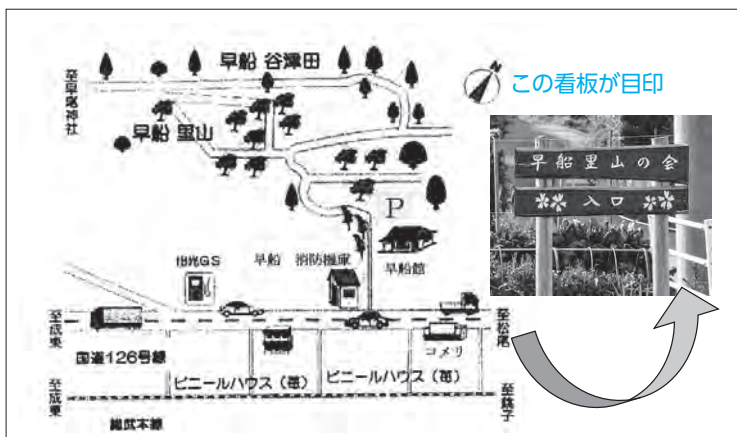


図 早船里山の会 代表 實川 ☎ 0475(82)7372